

山のシカ食害を考える

剣山山系のシカ食害は深刻な状況にあり、林床の植物、樹木が枯死し、急傾斜地では浸食が起きています。この問題について専門家と参加者が意見交換を行い対策について考えます。



シカの群（2011・9 剣山見の越駐車場） 浸食後、崩壊が進む（2013・6 三嶺）

<屋外で行うフォーラム>

- 日時 10月13日（日） 9:00～12:20
徳島駅（7:00 発）から無料バスが出ます
- 場所 那賀郡那賀町相生 あいあいランド
- 話題提供 金城芳典 ニホンジカの生態について（四国自然史科学研究センター理事）
森本康滋 剣山山系のシカ食害による生態系への影響（県自然保護協会会長）
森 一生 剣山山域におけるシカ被害の推移と捕獲対策（県南部県民局自然保護担当）
濱口靖徳 シカ捕獲の現状と課題（県猟友会会長）
亀井廣吉 人工林のシカ食害（亀井林業代表）
暮石 洋 剣山山系のシカ被害の現状（三嶺の自然を守る会代表）
- 進行 飯山直樹 かみかつ里山倶楽部事務局長
- 参加費 500円（資料代）
- 申し込み (090-3989-3600) 暮石 * 申し込み締切日 10月4日
- 主催 四国の森づくり in 徳島実行委員会